

ことばはどんないみでつかってるの？

ぼくが一人でレゴで車をつくってあそんでいたら、ともだちが「**すごいね！**」って言ってきた。

どういういみで言っているかよくわからなかったぼくは、イライラしてともだちにつよくあたってしまった。

ことばにはたくさんのいみがある。
そのなかには、あまりいみがわからずつかっているものもあるんだ。

ことばのいみがわかることは、**イライラすることがへること**にもつながるよ。

どんな時につかうか、いっしょにかんがえてみよう。

すごいね！

どういう
いみ？



行うこと

1. どういういみでつかっていることばかかんがえよう
2. きもちのツリーをかんせいさせてみよう

「すごい」っておもうことに
すべて〇をしてみよう



なんで「すごい」んだろう？
せつめいしてみよう

例：100てんをとることはむずかしいから

なにが「すごい」か
大人といっしょに
かんがえてみよう！



さいごにきもちのツリーをつくってみよう！

「すごい」ってどんなときにつかうかな？
木のみにかいてみよう



例：へやがきれいで



きもちって「すごい」だけじゃないよね

「すごい」ってことばだけでも、色々ないみがある。

もしともだちがいきなりいってきたとしても、「こういういみかな？」とかんがえてみてほしい。
きっと、イライラすることがへるようになるよ。

また「すごい」いがいにも、色んなことばがあるよね。
もしかしたら、すでに「すごい」ってことばよりいいことばをしているかもしれないね。

もし「このことばはどんないみ？」とわからないものがあったら、大人といっしょにことばをかえてやってみよう。

きもちをしることは、イライラをへらすほうほうのひとつなんだ。

たのしい

かなしい

ほかにもどんなきもちがあるか
かんがえよう

いろんなきもち があるなあ...

うれしい



「
」ってどんなときにつかうかな？
木のみにかいてみよう

